

月刊 きょうと教育通信

Vol.23 平成16年11月号 発行:京都市教育委員会企画課 (TEL222-3768)

京都市教育委員会のHPは<http://www.edu.city.kyoto.jp/>でご覧いただけます。広報資料は毎日更新しています。

政令指定都市初!

不登校生徒の「新たな学びと育ちの場」 ～洛風中が開校～

10月18日、不登校生徒のための学校、洛風中学校の開校式を、教育相談総合センター（こどもパトナ）で開催。生徒・保護者をはじめ、関係者ら約300人が出席の下、市内全域から転入学した45人の生徒の新たな門出を祝いました。

式典では、門川大作教育長の決意表明、続いて、榎本頼兼市長からの祝辞の後、生徒と教職員による「風」をテーマとした心温まるスクールメッセージが披露されました。手造りの大きな「洛風の鍵」を受け取った生徒代表と河内校長が「出発の扉」をしっかりと開くと、会場は大きな感動に包まれました。



「不登校という経験を受け止めながら、自分らしさを見つけ、力を存分に発揮していただく場となることを願っている」と榎本市長が祝辞を述べました。

洛風中は、国の特区認定を受けたことにより、複数の教科等を統合した「科学の時間」、「創造工房」、「ヒューマン・タイム」の新設や年間総授業時数の削減など、独自のカリキュラムを編成しています。生徒たちが将来の進路展望をより具体的にするための多様な学習の機会を創り、一人一人の状況に応じたきめ細かな支援を目指します。

◇ご意見・お問合せ＝生徒指導課(TEL213-5622)

～京都精華大学と共同で、日本初の総合機関を設置～ マンガミュージアム構想を策定

10月20日、榎本頼兼市長は、日本初の総合的な研究機関「京都国際マンガミュージアム（仮称）構想」を発表しました。

マンガミュージアムは、元龍池小学校の既存の校舎を改修し、平成18年秋に開設。研究、人材育成・新産業創出、生涯学習、図書館・博物館機能を備え、国内のマンガ本や江戸末期以降の関連資料等、日本最多の23万点以上を収集し、平安時代の「鳥獣戯画絵巻」が伝わる京都の文化を国内外に向けてアピールします。

マンガミュージアムを
整備する元龍池小



記念フォーラムを開催…12/19午後1時、元龍池小学校(中京区両替町通御池上る)。河合隼雄文化庁長官の講演とシンポジウム。300人。無料。申込み＝往復はがきかFAX(住所・氏名・年齢・TELを明記)で、12/14(必着)までに〒604-8571教育委員会企画課(TEL222-3768, FAX256-0483)。多数抽選。

《今月の主なできごと》

- 6日 こどもみらい館入館者200万人突破! 11年12月の開館から1日平均1,300人が利用。
- 7日 世界の京都・まちの美化市民総行動。おやじの会、PTA、スポーツ少年団等約3,500人が市内一斉清掃。
- 13日 ラーニング・ステイ(阪神・淡路大震災を受けての京都市一時留学)10周年同窓会。当時、一緒に学び遊んだ子どもたちとボランティアスタッフが再会。(～14日)
- 15日 第3回教育実践功績表彰式典。輝かしい実績を残した熱意ある先生約520名を表彰。
- 20日 若者の祭典「大風流2004」メインイベントを京都駅ビル室町小路広場でエネルギーに開催。
- 20日 「みやこ学校創生事業の日」。みやこパイロットスクール研究指定32校が一堂に会し研究発表。研究成果を全国に発信。

おめでとうございます

田中鶴子教育委員長が「旭日双光章」を受章

秋の叙勲受章者が閣議決定を経て11月3日発表され、本市の田中教育委員長が、「旭日双光章」を受章。本市の教育改革を力強く牽引されたご功績が国に高く評価されました。



～第56回教育功労者表彰式典～ 京都の教育の発展に貢献された 36人、学校8校、18団体、永年勤続235人を表彰

11月4日、京都アスニーにおいて、教育功労者表彰式典を開催。本市教育の充実・発展に貢献いただいた個人・学校・団体を表彰しました。

式典では、業績表彰(被表彰者は下記に記載)と併せて、市立学校・幼稚園、教育機関及び教育委員会事務局に永年勤務した教職員・学校医・学校歯科医・学校薬剤師等に対して永年勤続表彰を行い、榑本頼兼市長、田中セツ子市会議長からの祝辞の後、田中田鶴子教育委員長から代表者に表彰状が授与されました。

個人表彰 (敬称略、順不同)

堀場雅夫、西島安則、故・谷内乾岳、吉田忠嗣、細見吉郎、玉置半兵衛、故・上林彌彦、小寺正一、正木隆之、川名卓夫、真城義麿、桜井茂男、羽場重尤、河村英美子、鳥越吉郎、久保田真由美、瀬本雅章、中邨眞一郎、安田一夫、加藤此農夫、田附栄之輔、穴田利治、宮本修、丸田まゆみ、田中規夫、藤本榮樹、菊地謙一、成實孝之、奥村耕三、青木克之、池口武吉、浜口雄二、黒田純子、山口朗、小西義男、藤田昭江

業績表彰個人受賞者を代表し、田中教育委員長から堀場雅夫氏(写真右)に賞状を授与。



学校表彰

花園小、西京極小、藤城小、醍醐西小、洛南中、修学院中、洛陽工業高、伏見工業高

団体表彰

社団法人京都手をつなぐ育成会、社団法人京都市身体障害児者父母の会連合会、成逸住民福祉協議会、京都伏見ロータリークラブ、京都府臨床心理士会、財団法人青少年野外活動センター「友愛の丘」、京都錦市場商店街振興組合、社団法人京都府専修学校各種学校協会、社会福祉法人京都いのちの電話、中学校給食等推進委員会、御所南小地域学校協議会「御所南コミュニティ」、高倉小地域学校協議会「スマイル21プラン委員会」、塔南高等学校愛校会、京都市立高等学校スポーツクラブ連絡協議会、京都市小学校家庭科教育研究会、京都市音楽教育研究会、京都市立中学校同和教育研究会、京都市市生涯学習研究会

◇ご意見・お問合せ＝総務課(TEL222-3767)

市民ぐるみで創る本市教育を発信! 全国の教育長を代表し門川教育長が講演

11月4日、西日本の23府県市町村教委の教育委員・教育長等約1,000名の参加の下、開催された研究協議会(文科省主催)で、門川大作教育長が「市民・保護者の参画と学校分権で進める京都市の教育改革」をテーマに講演しました。

講演では、「一人ひとりの子どもを徹底的に大切にする」との信念の下、学校評議員・学校評価システムをはじめ、市民・保護者・教職員が一体となって懸命に取り組む多くの教育実践を紹介。その重要性を力説しました。



◇ご意見・お問合せ＝総務課(TEL222-3767)

学校運営への市民参加 全国No.1!!

京都市立学校では、学校評議員と外部評価を含めた学校評価システムを全校で実施。文部科学省の調査によると、全校実施は全国で京都市のみ。学校運営への市民参加全国No.1と評価されています。

全国初!子ども専用の体育館整備に着工

10月26日、関係者等約200人が参加の下、「こども体育館(仮称)」起工式を開催。子どもの心身の成長に最も重要な時期に、大いにスポーツが体験できる全国初の子ども専用体育館です。
◇ご意見・お問合せ＝体育健康教育局(TEL213-5473)

平成18年春オープン予定



五山送り火「妙」の文字に配慮し、床面を2m掘り下げ、高さを抑えた体育館外観イメージ図。建築面積約1,480㎡、延床面積約1,400㎡。

PFIを導入した京都御池中・複合施設 起工式

10月29日、京都御池中・複合施設の起工式を地元自治会関係者等、約250名の参加の下開催。中京区東部に必要性の高い老人デイサービスセンターの他、御池通にふさわしい賑わい施設等を併設。整備に当たっては、政令指定都市の学校施設としては初めてPFI手法を導入します。



「子どもの個性、創造性や倫理性の育成は社会の重要な責務。世代を超えた交流の場にしたい。」と榑本市長が挨拶しました。

◇ご意見・お問合せ＝京都御池中学校・複合施設建設室(TEL213-1019)